



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 株式会社TTK 上場取引所 東
 コード番号 1935 URL <http://www.ttk-g.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土肥 幹夫
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 名取 正裕 (TEL) 022-297-5121
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	12,418	△1.1	225	29.4	279	22.3	147	40.1
29年3月期第2四半期	12,556	△6.3	174	—	228	—	105	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 344百万円(185.1%) 29年3月期第2四半期 120百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	7.38	—
29年3月期第2四半期	5.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	25,822	18,322	70.2
29年3月期	27,242	18,281	66.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 18,128百万円 29年3月期 18,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	15.00	23.00
30年3月期	—	10.00			
30年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△0.8	1,400	1.5	1,500	1.6	900	15.4	45.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	21,226,071株	29年3月期	21,226,071株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,265,823株	29年3月期	1,263,237株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	19,961,318株	29年3月期2Q	19,967,486株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理性であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による各種政策の効果から、緩やかに回復していくことが期待されます。

情報通信分野においては、ほぼ全域にブロードバンド情報通信基盤が整備されるとともに、光コラボレーションモデルの拡大による新たな需要創出が見込まれるほか、移動通信分野においては、スマートフォンやタブレット端末の普及によるLTE、Wi-Fiなどのサービスエリアの拡大やトラフィック増加に対応する通信ネットワークの整備が進んでおります。

また、公共・民間分野においては、東日本大震災の本格復興や国土強靱化、地方創生に向けた自治体等のICT投資や防災・減災、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに関連した社会インフラ投資の拡大が期待されます。

このような経営環境の中、当社グループでは“T T Kグループ総力を結集した新たなコア事業へのチャレンジと飛躍”をスローガンとした「第5次中期経営計画」（平成29年度～平成31年度）を策定し、新たな事業領域の開拓と次期以降に向けた堅固な土台作りを目標に、更なる安定成長に向けて取組んで参りました。

その結果、売上高は12,418百万円(前年同四半期連結累計期間比137百万円減少)、営業利益は225百万円(前年同四半期連結累計期間比51百万円増加)、経常利益は279百万円(前年同四半期連結累計期間比50百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は147百万円(前年同四半期連結累計期間比42百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は25,822百万円であり、前連結会計年度末比1,419百万円減少しました。流動資産は16,705百万円で前連結会計年度末比1,870百万円減少しました。これは主に完成工事未収入金5,481百万円の減少、未成工事支出金2,206百万円の増加、現金預金1,374百万円の増加によるものであります。固定資産は9,117百万円で前連結会計年度末比450百万円増加しました。これは主に有形固定資産302百万円の増加、投資その他の資産177百万円の増加によるものであります。

負債は7,499百万円で前連結会計年度末比1,461百万円減少しました。流動負債は3,812百万円で前連結会計年度末比1,801百万円減少しました。これは主に工事未払金1,312百万円の減少、未払法人税等234百万円の減少、未払金149百万円の減少によるものであります。固定負債は3,687百万円で前連結会計年度末比340百万円増加しました。

純資産は18,322百万円で前連結会計年度末比41百万円増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1,380百万円増加の6,298百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は1,837百万円(前第2四半期連結累計期間は2,086百万円の増加)となりました。これは、売上債権の減少5,484百万円、仕入債務の減少1,321百万円、未成工事支出金の増加2,206百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は63百万円(前第2四半期連結累計期間は510百万円の減少)となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出69百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は394百万円(前第2四半期連結累計期間は301百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払額299百万円、リース債務の返済による支出92百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期における通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表した連結業績予想から変更はありません。

なお、連結業績予想の将来に関する事項は、発表時点で判断したものであり、経営環境の変化により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,499	6,873
受取手形及び売掛金	71	68
完成工事未収入金	10,542	5,060
未成工事支出金	1,521	3,727
材料貯蔵品	430	413
商品	9	10
繰延税金資産	350	281
その他	154	273
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	18,575	16,705
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,179	5,180
機械・運搬具	575	573
土地	1,882	1,880
リース資産	848	1,258
建設仮勘定	5	—
その他	987	996
減価償却累計額	△4,326	△4,433
有形固定資産合計	5,153	5,455
無形固定資産		
投資その他の資産	191	162
投資有価証券	2,727	2,979
繰延税金資産	553	479
その他	44	42
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	3,322	3,499
固定資産合計	8,666	9,117
資産合計	27,242	25,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,926	2,613
買掛金	29	20
リース債務	153	233
未払金	575	426
未払法人税等	301	66
未成工事受入金	179	206
完成工事補償引当金	4	3
工事損失引当金	79	79
その他	364	162
流動負債合計	5,614	3,812
固定負債		
リース債務	523	871
退職給付に係る負債	2,693	2,705
その他	129	109
固定負債合計	3,346	3,687
負債合計	8,961	7,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,847	2,847
資本剰余金	2,727	2,746
利益剰余金	12,051	11,899
自己株式	△392	△393
株主資本合計	17,235	17,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,009	1,190
退職給付に係る調整累計額	△173	△163
その他の包括利益累計額合計	836	1,027
非支配株主持分	209	194
純資産合計	18,281	18,322
負債純資産合計	27,242	25,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		
完成工事高	12,444	12,280
兼業事業売上高	111	138
売上高合計	12,556	12,418
売上原価		
完成工事原価	10,893	10,604
兼業事業売上原価	98	111
売上原価合計	10,992	10,715
売上総利益		
完成工事総利益	1,550	1,676
兼業事業総利益	12	26
売上総利益合計	1,563	1,703
販売費及び一般管理費	1,389	1,477
営業利益	174	225
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	30	33
受取賃貸料	10	10
雑収入	23	18
営業外収益合計	64	62
営業外費用		
支払利息	3	3
雑支出	7	4
営業外費用合計	10	8
経常利益	228	279
特別損失		
減損損失	6	27
企業結合における交換損失	19	—
特別損失合計	25	27
税金等調整前四半期純利益	202	251
法人税、住民税及び事業税	52	30
法人税等調整額	22	67
法人税等合計	74	98
四半期純利益	128	153
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	105	147

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	128	153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	180
退職給付に係る調整額	10	10
その他の包括利益合計	△7	191
四半期包括利益	120	344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97	338
非支配株主に係る四半期包括利益	23	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	202	251
減価償却費	265	234
減損損失	6	27
企業結合における交換損失	19	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	26
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△3	—
受取利息及び受取配当金	△30	△33
支払利息	3	3
売上債権の増減額 (△は増加)	4,977	5,484
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△2,166	△2,206
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△71	15
仕入債務の増減額 (△は減少)	△576	△1,321
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	19	26
未払金の増減額 (△は減少)	△90	△151
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15	△332
その他	△37	20
小計	2,535	2,046
利息及び配当金の受取額	30	33
利息の支払額	△3	△3
法人税等の還付額	2	0
法人税等の支払額	△479	△238
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,086	1,837
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△6	6
有形固定資産の取得による支出	△352	△60
無形固定資産の取得による支出	△23	△8
子会社株式の取得による支出	△0	△1
連結の範囲の変更を伴う子会社の企業結合による支出	△151	—
貸付金の回収による収入	3	0
その他	20	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△510	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△99	△92
配当金の支払額	△199	△299
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301	△394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,275	1,380
現金及び現金同等物の期首残高	3,720	4,918
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,995	6,298

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。